

取扱説明書

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
使用上のお願い	3
各部の名称	4
組み立てかた	6

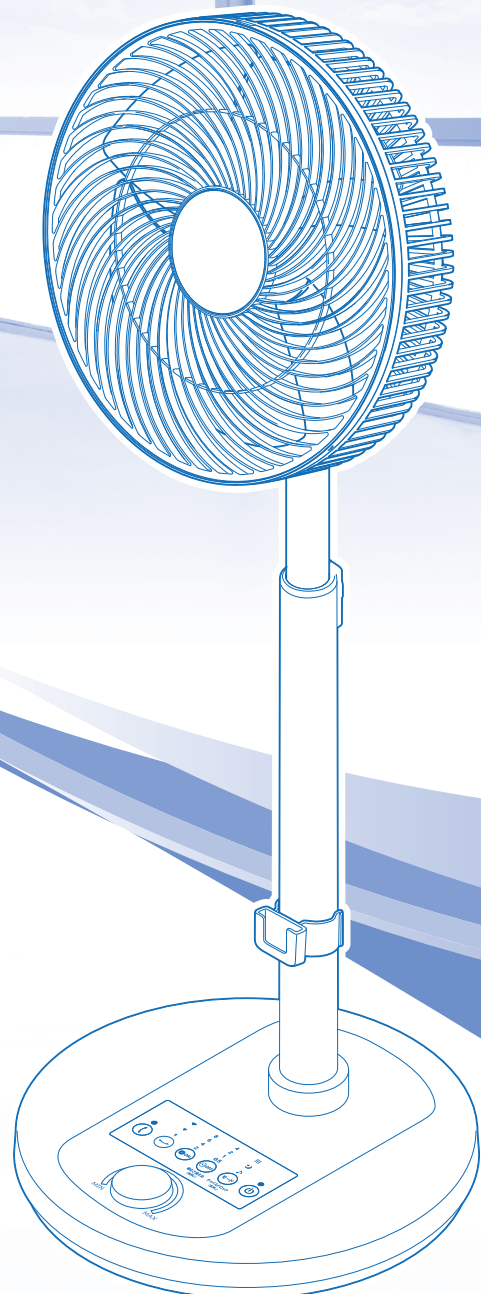
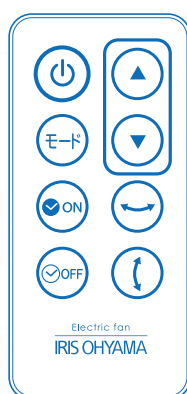
取り扱いかた

使いかた	8
お手入れのしかた	13

こんなときには

仕様	13
長期使用製品について	14
故障かな?と思ったら	14
保証書	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY



保証書付

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。



警告

 禁止	●絶対に分解・修理・改造はしない 発火・ケガ・異常動作・感電の原因になります。
	●本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりしない ●水まわり、風呂場など湿気のある場所での使用は絶対にしない ショート・感電・発火のおそれがあります。
	●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない ●電源コードを高温部に近づけたり、重いものを乗せたり、挟み込んだり、加工したりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	●前カバー、後カバーに布や紙、ビニール袋などをかけたり、ふさぐなどして運転しない 加熱、故障の原因になります。
	●前カバー、後カバーのすき間からものや手を入れない 感電やケガの原因になります。
	●ぬれた手でコードの抜き差しをしない 感電やケガの原因になります。
	●スプレーをかけない（潤滑油、殺虫剤、ヘアスプレーなど） 故障の原因になります。
	●灯油・ガソリン・シンナーなどの引火性のあるもの、火の気のあるもの、可燃性のもの のそばでは使わない 火災の原因になります。
	●屋外では使用しない 故障の原因になります。
 必ず実施	●異常を感じたら速やかに電源を切る 発煙・発火の原因になります。 すぐにACアダプターを抜き、お買い上げの販売店またはアイリスコールに修理を依頼してください。
	●電源は交流100Vのコンセントを使う 動作不良・感電・発火の原因になります。

警告

 必ず実施	●必ず付属のACアダプターを使用する 火災・感電・故障の原因になります。
	●ACアダプターの刃および刃の取付面にホコリがついているときは、乾いた布でよくふき取る 湿気などで発火・絶縁不良の原因になります。
	●ACアダプターはコンセントの奥まで確実に差し込む 発火・ショート・感電の原因になります。
	●組み立てるときやお手入れのときは、ACアダプターをコンセントから抜く 感電によるケガの原因になります。
	●羽根、カバー、ベースを取り付けずに運転しない モーターが回転し、ケガの原因になります。

注意

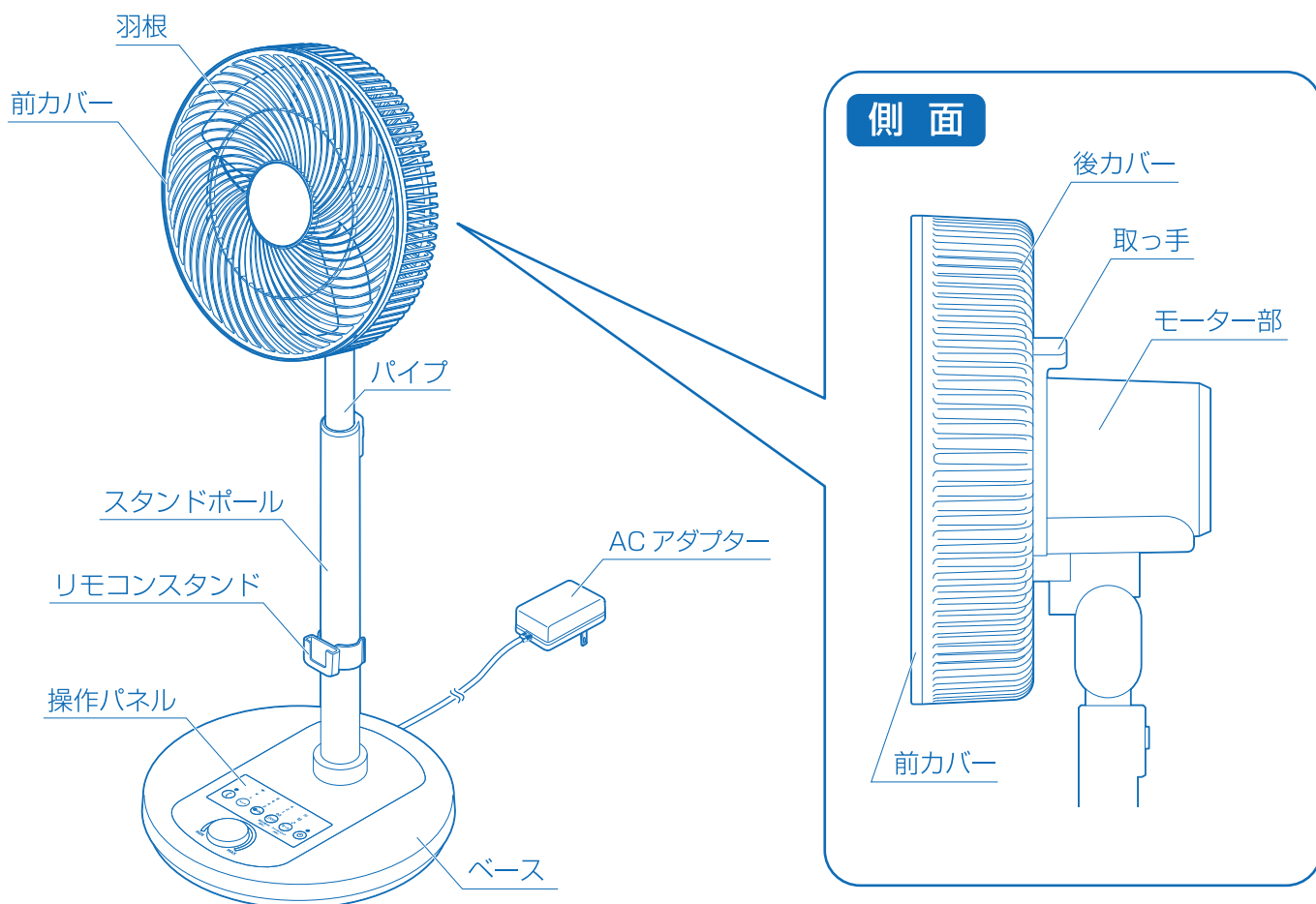
 禁止	●本体に強い衝撃を与えない 感電・故障・破損によるケガの原因になります。
	●本体をひきずって移動させない 畳、床面などに傷がつくおそれがあります。
	●風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない 不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、故障や火災の原因になります。
	●風の流れをさえぎるような場所で使用しない ●ホコリ・金属粉の多い場所で使用しない 故障・発煙・発火の原因になります。
	●風を長時間身体にあてない 健康を害するおそれがあります。特にお休み中の乳幼児・お年寄り・病気の方には気をつけてください。
	●リモコン送信部に傷をつけない リモコンで操作できなくなるおそれがあります。
	●長時間リモコンを使用しないときは、リモコンから電池を取り外す 電池が液もれするおそれがあります。
 必ず実施	●ACアダプターを抜くときは、電源コードを持たずに先端のプラグを持って抜く 電源コードが断線し、発火・ショート・感電の原因になります。
	●使用時以外は、ACアダプターをコンセントから抜く 絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因になります。
	●本体は水平で安定した床の上に設置する 不安定な場所では転倒のおそれがあり、ケガや故障の原因になります。

使用上のお願い

- 保護ネットをカバーに取り付けしないでください
カバーの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やケガの原因になります。
- カーテンの近くや、洗濯物の下で使用しないでください
カバーの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やケガの原因になります。

各部の名称

■本体



■操作パネル

切タイマー／明るさ控えめボタン

- 切タイマー設定
運転中に押すと、扇風機が止まるまでの時間を設定することができます。(P11参照)
- 明るさ控えめ設定 (P12参照)

入タイマーボタン

待機中あるいは切タイマー設定中に押すと、扇風機が運転を開始するまでの時間を設定することができます。(P11参照)

左右首振りボタン

(P9参照)

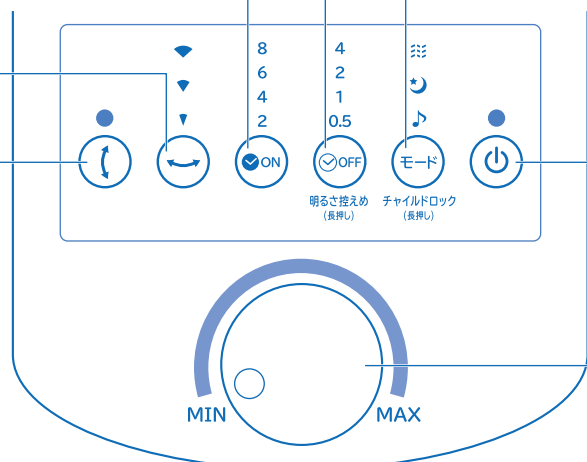
上下首振りボタン

(P9参照)

モード切替／チャイルドロックボタン

- モード切替
風のモードを切り替えます。(P10参照)
- (なし) 連続：風を一定の強さで運転します。
 超微風：最小風量で運転します。
 おやすみ風：リズム運転を行いながら、徐々に風を弱くしていきます。
 リズム風：風量を自動で変えて運転します。

- チャイルドロック設定 (P12参照)

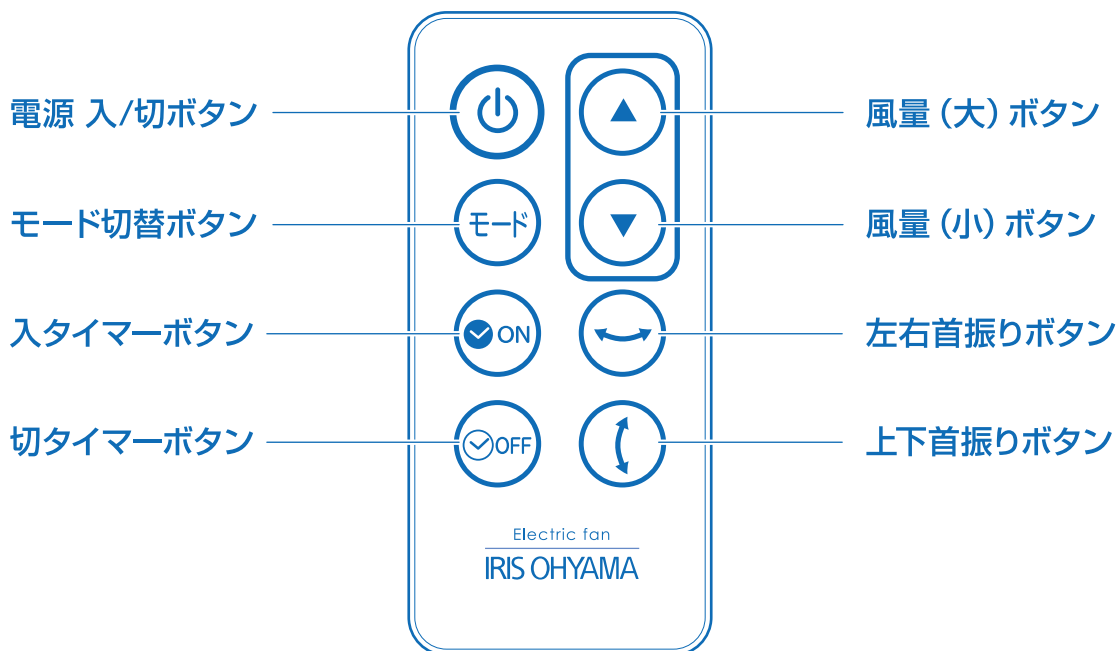


電源 入/切ボタン

風量調整ダイヤル

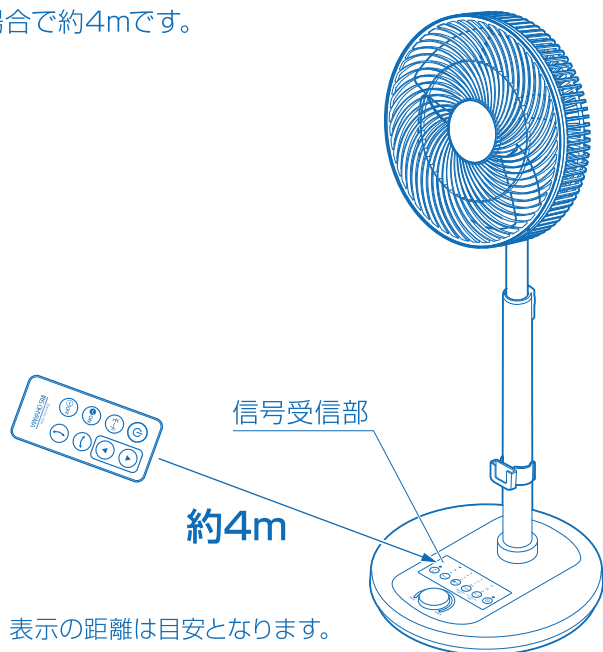
最小風量から最大風量まで、無段階で風量を調整できます。

■リモコン



リモコン操作距離について

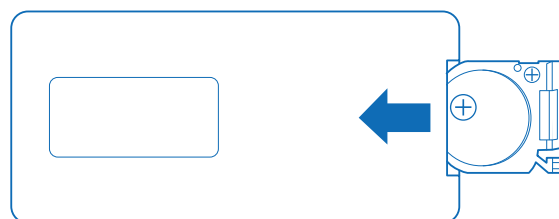
リモコンの操作距離は、信号受信部に向けて使用した場合で約4mです。



※ 表示の距離は目安となります。

ボタン電池を入れる

リモコン裏面の電池フタを開け、⊕ ⊖ 表示のとおり電池をセットしてください。



⚠ 注意

- 消耗した電池を入れたままにしておきますと、腐食によりリモコンを傷めることがあります。
- 電池はボタン電池 (CR2025) をご使用ください。

⚠ 注意

リモコン使用上の注意をお読みになり正しくご使用ください。

- 製品に最初から付属しているボタン電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合があります。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池に交換してください。
- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコンと本体の信号受信部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池が消耗すると、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい電池に交換してください。
- 信号受信部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。その際は本体や照明の向きを変えるなどしてみてください。
- 蛍光灯などが近くにある場合、リモコンが動作しにくいことがあります。

※ご使用前に電池の絶縁シートを引き抜いてください。

組み立てかた

扇風機は分解して梱包してありますので、次の説明にしたがって正しく組み立ててください。梱包部品は、この扇風機を収納するときに必要なので梱包箱と共に保管してください。

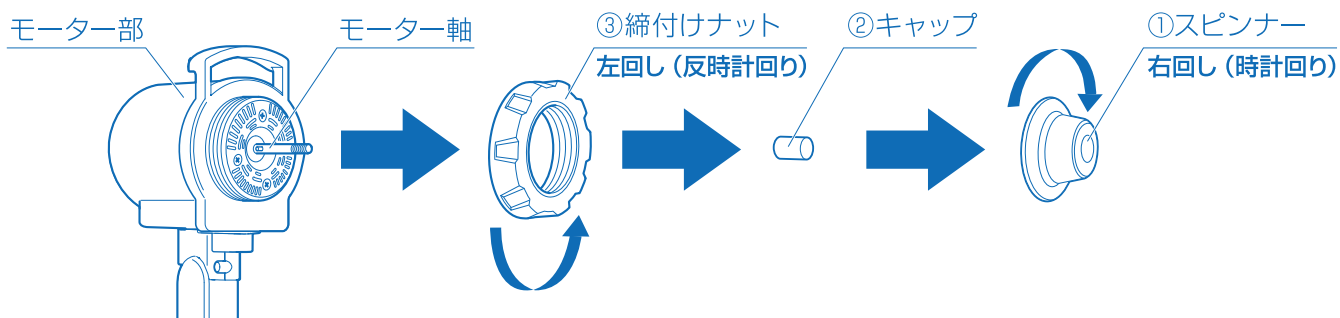


警告

- 組み立て前や羽根・カバーを付けずに、モーターを運転しないでください。ケガの原因になります。
- 組み立て前や組み立て中にACアダプターをコンセントに差し込まないでください。ケガの原因になります。

組み立ての前に

- 前カバー、後カバーの中に羽根が梱包されています。前カバーをあけ、羽根を取り出してください。(P7参照)
- 本体に、スピナー、キャップ、締付けナットが取り付けられています。組み立て前に取り外してください。
 - ①モーター軸を手で固定し、スピナーを右方向(時計回り)に回して外します。
 - ②モーター軸のキャップを外します。
 - ③締付けナットを左方向(反時計回り)に回して外します。



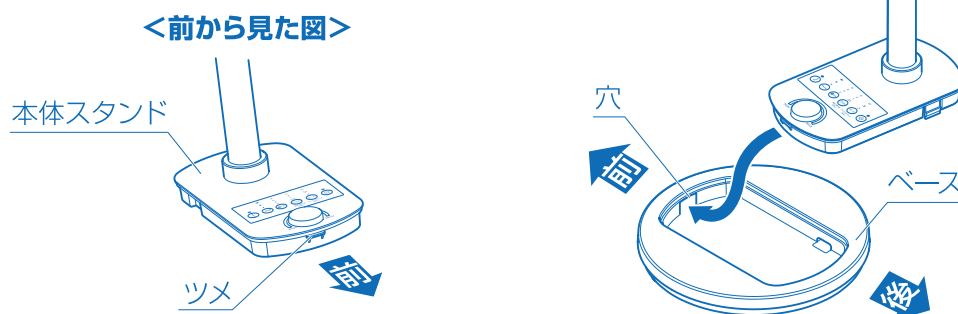
注意

- モーター軸のキャップは捨てずに保管してください。収納する際に再度使用します。

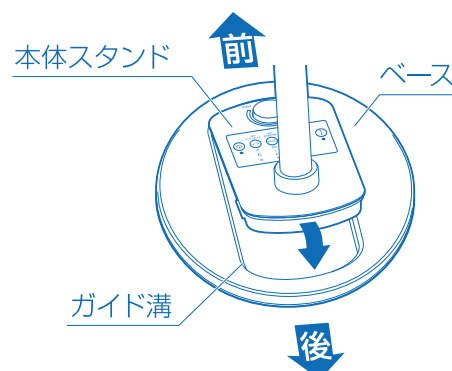
1 本体の組み立て

ベースと本体スタンドを組み立てます。

- ①本体スタンド前方のツメを、ベース前方の穴に差し込みます。

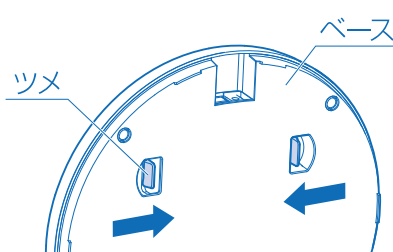


- ②本体スタンド裏面のツメをベースに確実にはめ込んでください。



本体の取り外し

本体スタンドをベースから取り外す時は、ベース裏面のツメを内側に押し、本体を取り外してください。



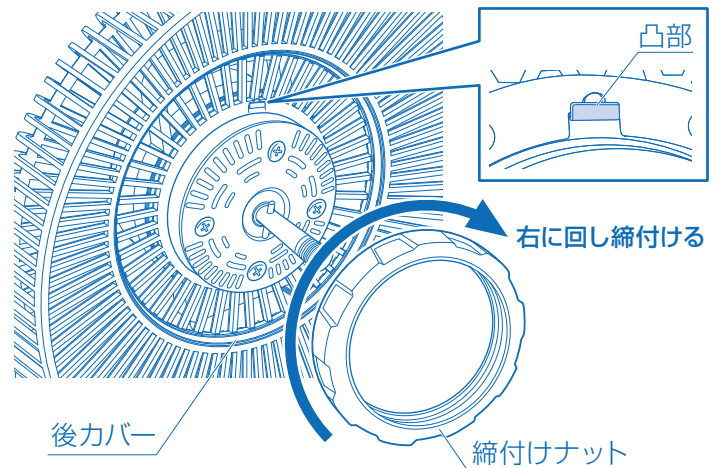
組み立てかた (つづき)

2 後カバーを取り付ける

本体の凸部に後カバーの切り欠きを合わせて取り付け、締付けナットでしっかりと固定してください。

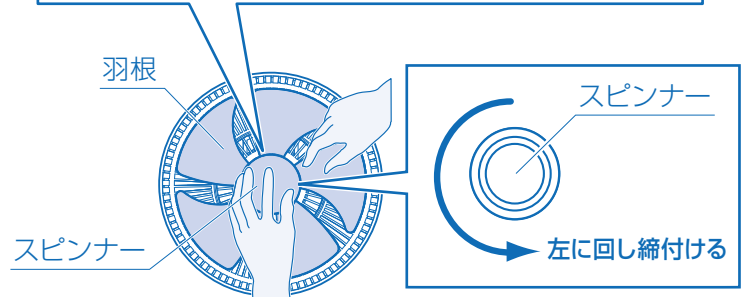
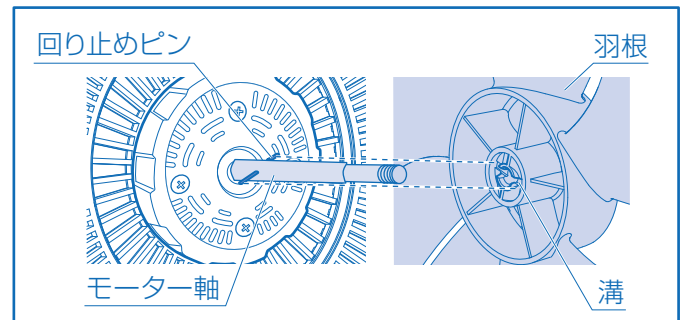
⚠ 注意

- 締付けナットで後カバーを取り付ける時は、締付けナットが使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。
締付けが不十分だと、カバーがぐらつき羽根と接触して羽根割れの原因となります。



3 羽根を取り付ける

- ① 羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込んでください。
- ② スピンナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。

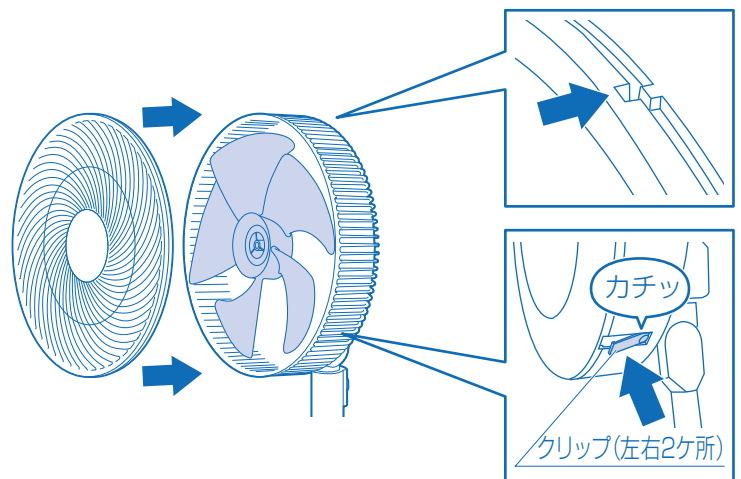
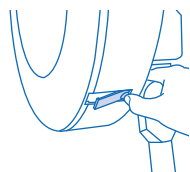


4 前カバーを取り付ける

- ① 前カバー上部の切り欠きを後カバーの凸部に合わせ、しっかりとめ込んでください。
- ② 前カバーを押し、クリップが「カチッ」となるまではめ込み、固定してください。

前カバーの外しかた

後カバーのクリップ
○部左右2ヶ所を押し、
前カバーを取り外して
ください。

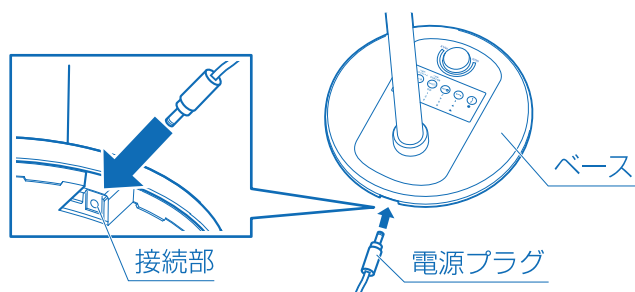


※収納するときは組み立てかたと反対の手順で分解してください。

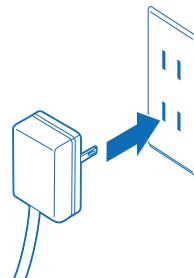
使いかた

■運転のしかた

- 1** ACアダプターの電源プラグを、本体の接続部へ差し込む

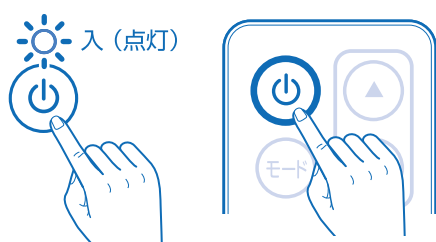


- 2** ACアダプターをコンセントへ差し込む



- 3** 電源 入/切ボタンを押す

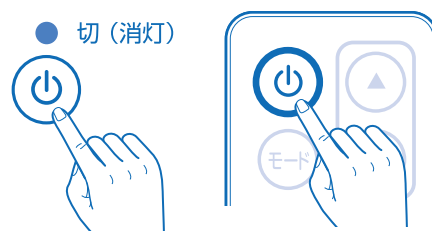
押すたびに電源が「入」または「切」に切り替わります。



- 4** 運転を終了する

電源 入/切ボタンを押します。

運転が停止します。
羽根が完全に止まったら、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

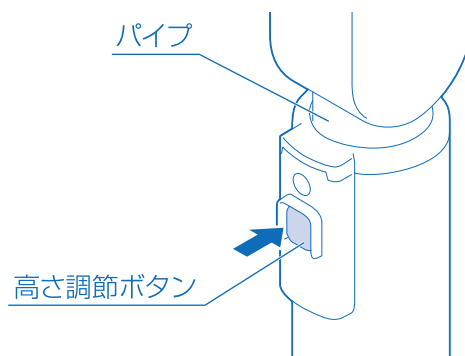


■高さ調節

高さ調節ボタンを押してパイプを上または下にスライドし、お好みの高さに調節します。

⚠ 注意

- 持ち運びする場合には、パイプを一番下に押し下げて固定して、取っ手を持って運んでください。転倒して破損の原因になります。



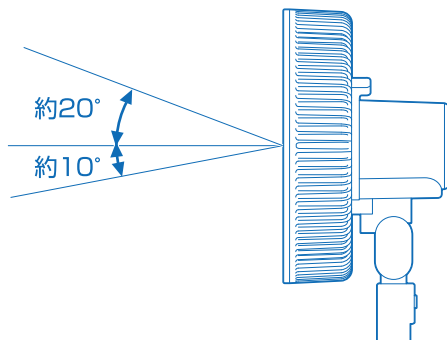
使いかた (つづき)

■左右角度調節

本製品は手動での左右角度調節が可能です。
(調節時は「カチッ、カチッ」と音がします)
※無理な操作は、故障の原因となりますのでおやめください。

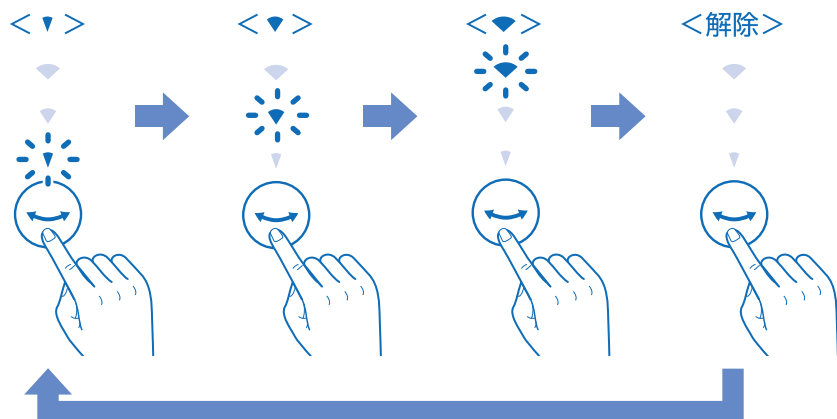
■上下角度調節

本製品は手動での上下角度調節が可能です。
(調節時は「カチッ、カチッ」と音がします)
※無理な操作は、故障の原因となりますのでおやめください。

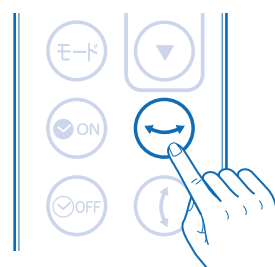


■左右首振りボタン

左右首振り動作の角度を設定することができます。
押すたびに▼→▼→▼→解除と切り替わります。



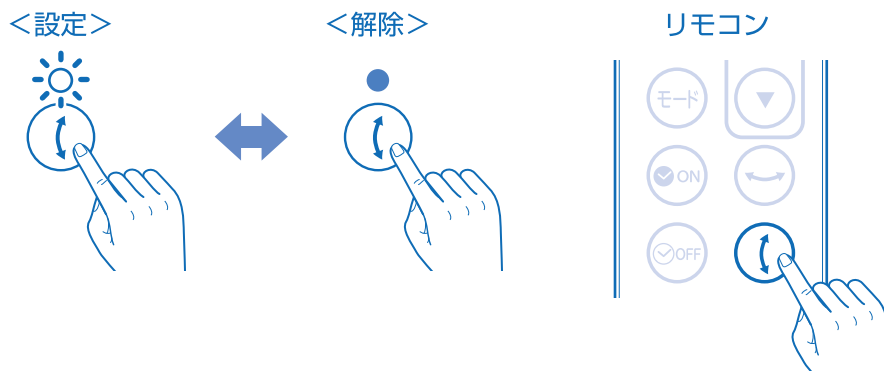
リモコン



※角度検出のために、設定した角度より大きく動きますが異常ではありません。
※角度検出時はカチカチと音がしますが異常ではありません。

■上下首振りボタン

押すたびに上下首振り動作が「入」または「切」に切り替わります。

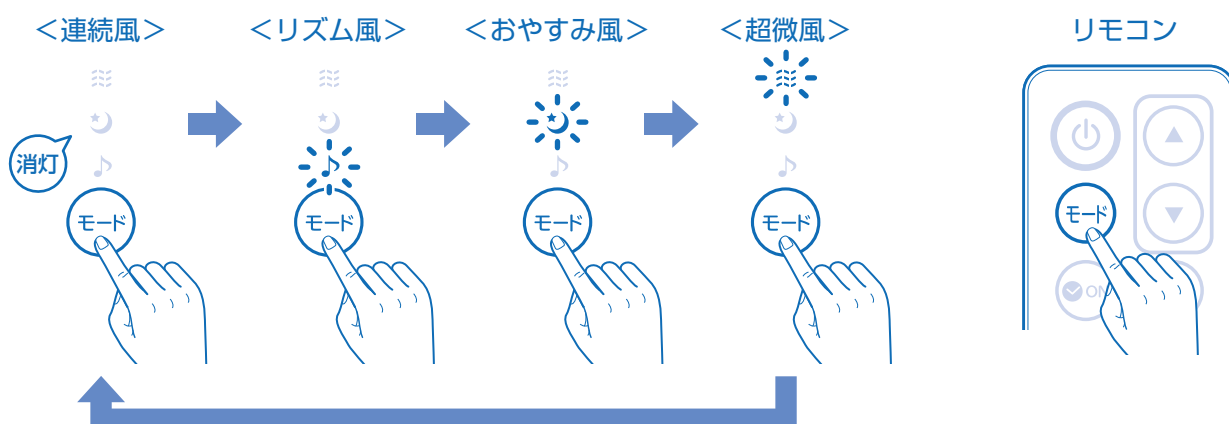


- 上下・左右の首振り動作は同時に設定することができます。
- 首振り動作中に一時的に首振り動作が停止したり、音がすることがありますが、異常ではありません。
- 首振り動作の設定は、全ての運転モードに反映されます。
- 首振り動作の設定は、タイマー設定時にも反映されます。

使いかた (つづき)

■モード切替ボタン

モード切替ボタンを押すたびに、連続風→リズム風→おやすみ風→超微風→連続風と切り替わります。



連続風

同じ風量で連続して風を送ります。

リズム風

設定した風量を基準にして、風量に変化をつけた風を送ります。

おやすみ風

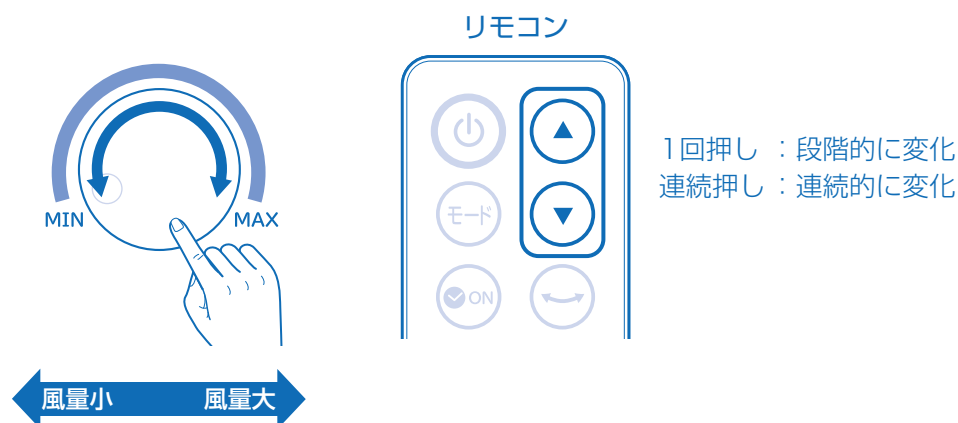
設定した風量から、時間の経過とともに風量を減少させたリズム風を送ります。
最後は超微風で連続風を送ります。

超微風

非常に弱い連続風を送ります。

■風量調整ダイヤル／風量ボタン

風量調整ダイヤルを回すと風量が調整できます。
風量に応じて風量表示パネルが点灯します。
設定した風量は連続風、リズム風、おやすみ風に反映されます。
風量調整ダイヤルは、最小／最大風量まで回しても、止まらずに回り続けます。



使いかた (つづき)

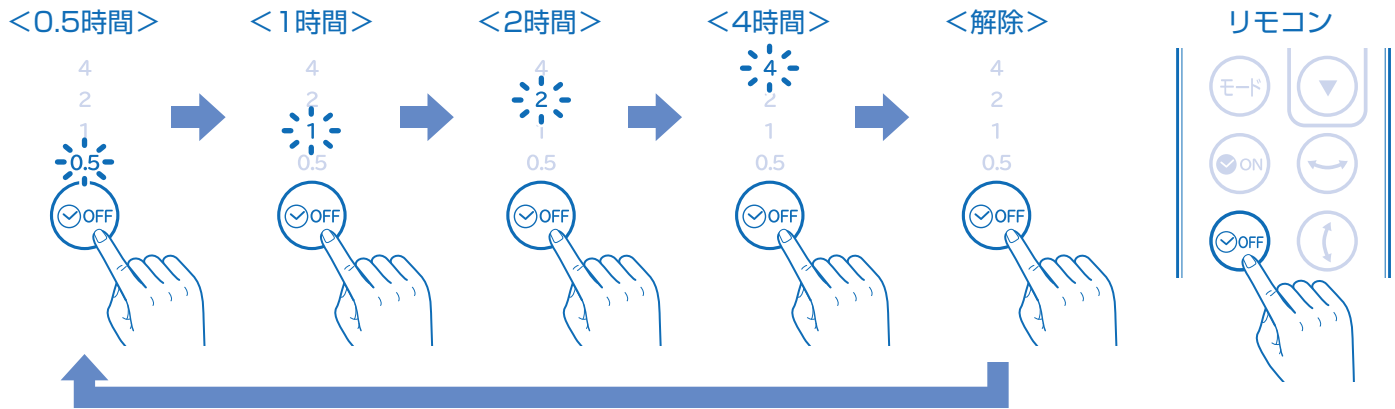
■切タイマーボタン

切タイマーは設定した時間が経過した時に自動で運転を停止する機能です。
運転中に設定できます。

押すたびに0.5時間→1時間→2時間→4時間→解除と切り替わります。

設定後は、時間の経過とともに表示が切り替わり、残り運転時間の目安を表示します。

※切タイマー設定後、運転中に電源 入/切ボタンを押した場合は設定が解除されます。



切タイマー設定のあとに

切タイマー設定中も風量調整、運転モード切替、首振り動作設定、明るさ控えめ設定、チャイルドロック設定、入タイマーは調整可能です。
これらの調整を行っても切タイマーの設定時間は変化しません。

■入タイマーボタン

入タイマーは設定した時間が経過した時に自動で運転を開始する機能です。

運転待機中、または切タイマー設定中に設定できます。

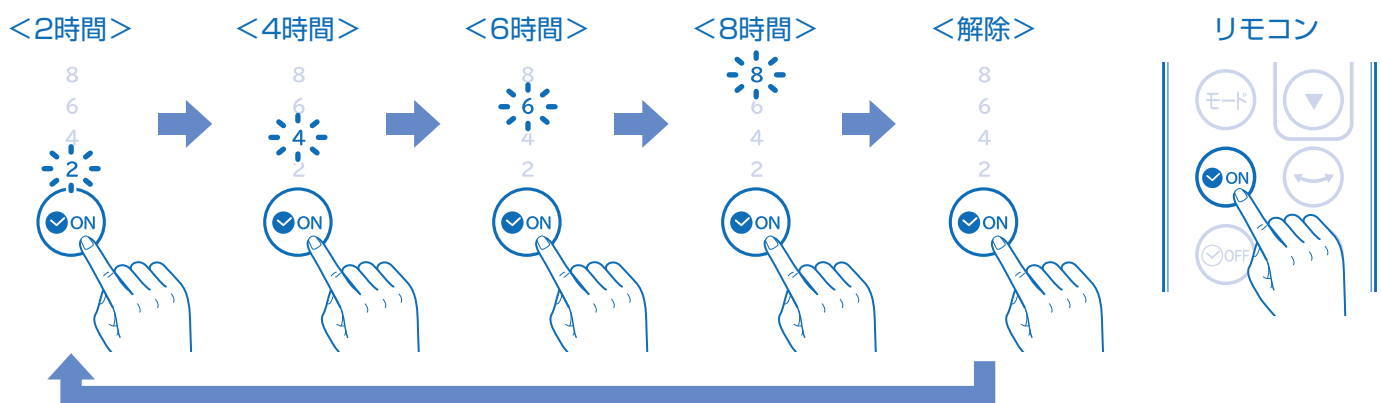
押すたびに2時間→4時間→6時間→8時間→解除と切り替わります。

切タイマーと組み合わせて設定することもできます。

設定後は、時間の経過とともに表示が切り替わり、残り待機時間の目安を表示します。

※入タイマー設定後、運転待機中に電源 入/切ボタンを押した場合は設定が解除されます。

入タイマーで運転を開始した場合、約4時間で運転を停止します。



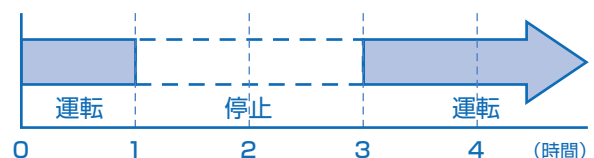
切タイマーと入タイマーの組み合わせについて

切タイマーと入タイマーは組み合わせて設定できます。

- 「切タイマー」→「入タイマー」の順で動作します。
- 切タイマーの設定を解除すると入タイマーの設定も解除されます。
- 入タイマーの設定時間は、切タイマーで運転を停止してから運転を再開するまでの時間になります。
- 連続風、リズム風、超微風モードの設定は継続します。
- 風量、首振り動作の設定は継続します。

- おやすみ風で運転中に切タイマーで運転を停止した時は、最小風量で運転を再開します。

＜例＞ 切タイマー1時間、入タイマー2時間で設定した場合



使いかた (つづき)

■チャイルドロック設定

お子様のいたずら防止に

本体のモード切替ボタンを約3秒間押すと、チャイルドロックを設定できます。
もう一度、約3秒間押すと、チャイルドロックが解除されます。
リモコンのモード切替ボタンでは設定／解除できません。

●運転中に設定した場合

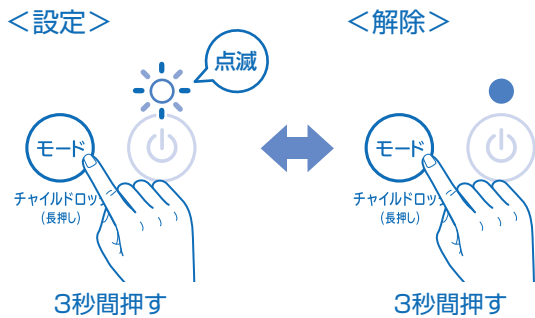
電源 入/切ボタンのみ操作でき、電源を切ることができます。
電源が切れたあとも設定を継続するため、チャイルドロックを解除するまで他の操作はできません。

●運転停止中に設定した場合

チャイルドロックを解除するまでは一切の操作ができません。
※電源コードを抜いた場合はチャイルドロックが解除されます。

●入タイマー設定中に設定した場合

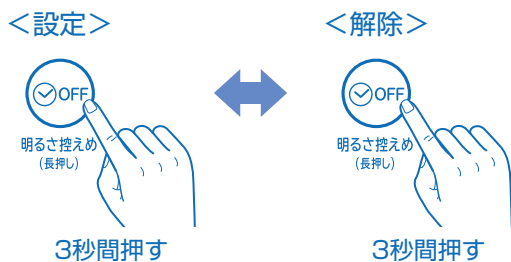
- 入タイマー設定を継続します。
- 運転待機中に電源 入/切ボタンを押した場合は、入タイマー設定は解除になり、チャイルドロック設定は継続されます。



■明るさ控えめ設定

就寝時、表示板を暗くしたい時に

本体の切タイマーボタンを約3秒間押すと、表示板の明るさを控えめに設定できます。(明／暗の2種類で切り替わります)
リモコンの切タイマーボタンでは設定／解除できません。
表示板が点灯している時は、いつでも設定が可能です。(チャイルドロック時は不可能)
※電源コードを抜いた場合は設定が解除されます。



■メモリー運転

運転停止から再度運転を開始した時は、最後の運転設定を再現します。
※電源コードを抜いた場合は再現しません。
※切タイマーで運転が停止した場合は再現しません。

再現する設定

風量、リズム風、超微風、左右首振り、上下首振り

再現しない設定

おやすみ風、入タイマー、切タイマー、チャイルドロック設定、明るさ控えめ設定

お手入れのしかた

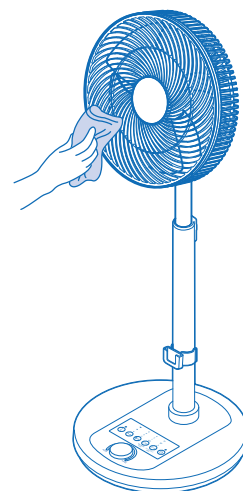


警告

- ACアダプターをコンセントから抜いてからお手入れしてください。
- お手入れにシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

■本体・ベース

柔らかい布で、からぶきをしてください。汚れが落ちにくいときは、布に薄めた中性洗剤を含ませて、十分に絞ってから拭いてください。

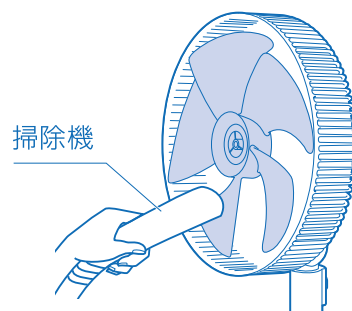


■前カバー・後カバー

1 前カバーを本体から取り外す (P7参照)

2 掃除機などでホコリを取りのぞく

掃除機でこまめに、ホコリを取りのぞいてください。ホコリがたまると、モーターの異常音や過熱の原因になります。



3 前カバーを本体に取り付ける

■収納

組み立てかた (P.6、P.7) と反対の手順で分解し、包装箱に収納して保管してください。

仕様

定格電圧 周波数	消費電力(W)		風速 (m/s)	風量 (m³/m)	本体サイズ(mm)	質量(kg)
	最大	待機時				
AC100V50Hz／60Hz	28	3	4	47	幅約350×奥行約345×高さ約830～1030	約4.7

- 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※1 最大風量・首振り運転時

※2 最大風量運転時

長期使用製品について

長年ご使用になった場合、熱や湿気、ホコリなどの影響によって、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。ご使用中、つぎのような症状がみられた場合は、電源をOFFにし、コンセントからACアダプターを外して、ご購入の販売店またはアイリスコールにご相談ください。

- 運転切替スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回転するときに異常な音(摩擦音・接触音・打音等)がしたり、羽根がブレて振動する。
- 羽根の回転が遅かったり早かったり不規則。
- 電源コードが破損したり折れ曲がっている。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりする。
- モーター部分が異常に熱くなり、焦げくさいにおいがする。

異常があればご使用中止

すぐにコンセントからACアダプターを外して、お買い上げの販売店または本書に記載のアイリスコールにご相談ください。

■設計上の標準使用期間について

JIS 基準に基づく標準的な使用条件の下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。製品の無料修理保証期間とは異なります。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組立及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/ 日
	運 転 回 数	5回/ 日
	運 転 日 数	110日/ 年
	パネル操作回数	550回/ 年



注意

製品の故障や劣化は、様々な要因に影響されます。表記の標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた際には直ちにご使用をやめ、ご購入の販売店またはアイリスコールにご相談ください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態

考えられる原因

処 置

電源入/切ボタンを押しても羽根が回転しない

- ACアダプターをコンセントにしっかり差し込んでいない。
- 電源プラグを本体接続部にしっかり差し込んでいない。
- ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れている。
- 羽根が逆に取り付けられている。
- チャイルドロックを設定している。

- ACアダプターをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- 電源プラグを本体接続部にしっかりと接続してください。
- ご家庭の配電盤をご確認ください。
- 羽根を正しく取り付けてください。(P7参照)
- チャイルドロックを解除してください。(P12参照)

羽根がときどき止まる

- 風量小さい状態でリズム風を設定している。

- 風量小さい状態のリズム風は運転と停止を繰り返しているため、ときどき羽根が止まることがありますが、異常ではありません。

ボタン操作を受けつけない

- チャイルドロックを設定している。

- チャイルドロックを解除してください。(P12参照)

故障かな?と思ったら (つづき)

状 態	考えられる原因	処 置
リモコンで動作しない (ときどき動作しない)	●電源 入/切ボタンを押していない。 ●電池が消耗している。 ●電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っている。 ●入タイマーが入っている。 ●チャイルドロックを設定している。 ●インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具等、または直射日光等強い光が当たる場所で使用している。	●電源 入/切ボタンを押してください。 ●電池を交換してください。 ●電池を正しく入れ直してください。 ●もう一度電源 入/切ボタンを押して入タイマーを解除してください。(P11 参照) ●チャイルドロックを解除してください。(P12 参照) ●向きや位置を変えてください。
微風や首振り運転中の音や風が気になる	●モーターや首振りモーターの回転音です。	●異常ではありません。
羽根は回転するが異常な音がする	●リズム風を設定している。	●リズム風運転時、羽根が前後に動いたり、カタカタ音がすることがありますが、異常ではありません。
羽根は回転するが運転中の音が異常に大きい	●スピナーでしっかりと取り付けられていない。 ●カバーが当たっている。 ●羽根の取り付けの向きが合っていない。 ●カバー類がしっかりと取り付けられていない。	●カバーと羽根を本体から取り外し、改めて取り付けてください。 ●羽根をしっかりと取り付けてください。(P7 参照) ●カバーをしっかりと取り付けてください。
自動で運転が停止した	●切タイマーを設定している。 ●入タイマーを設定している。	●故障ではありません。 ●切タイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。 ●入タイマーのみの設定をすると、自動的に運転が止まります。 ●入タイマーで運転を開始した場合、約4時間で運転を停止します。
首振りの向きが上下どちらかにかたよっている	●風向調節をしている。	●正面に直してください。正面を中心に調節できます。(P9 参照)
首振り運転時に動作音がする	●首振り運転時に「カタカタ」「コトコト」と音がすることがありますが、首振り機構部特有の音で、異常ではありません。	
操作部やその周辺が あたたかい	●内部の基板の発熱によるものです。	●異常ではありません。

それでも解決できないときは

- お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

リモコン式リビング扇 (DCモーター式) EFB-32DHR30

保証書

本書はお買上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買上げ日 ※	年 月 日	保証期間	お買上げ日より: 1年間 ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名		
	ご住所 〒		
	電話番号 () -		
※ 販売店	住所・店名		
	電話番号 () -		

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お買上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

弊社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低8年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

販売店さまへ

※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料修理致します。お買上げの販売店にご依頼ください。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼ください。
- 保証内容は無料修理（製品に限る）のみとさせていただきます。その他の保証は致しかねます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ②お買上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷
 - ⑤納品後の移動、輸送又は什器備品等との接触による故障及び損傷
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ⑦本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
[アイリスコール] 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564

150413-MEN-01
P080713-LXD